

笹瀬研春輪講 (2018 年度) : 機械学習コンテスト流れ

B3 吉田一輝

2019 年 3 月 10 日

1 チュートリアルを実装する

part1

<http://tanajun99.hatenablog.com/entry/2015/06/24/020007>

part2

<http://tanajun99.hatenablog.com/entry/2015/06/24/021503>

これらの実装が終わったら担当の先輩に連絡する

2 従来手法を実装する

Kaggle の Kernel を見て、気に入ったものを実装して改善前の従来手法とする (気に入った理由も言えるとよい)

3 従来手法を改善する

なんとかして従来手法を改善し提案手法にする. それを卒論のように, 研究背景, 従来手法, 提案手法という形にスライドにまとめ, 3/6 に発表する.

4 おまけ : 個人的に気をつけた点

ニューラルネットワークなどに手を出していたらキリがなかったので, Random Forest という手法に限定し, 特徴量エンジニアリングだけの問題に抽象した.